

MPS08B 計測ソフト 更新のご案内

【PC アプリケーション / ファームウェア : Ver1.3.0.5 】


この度、金型内計測システム モールドマーシャリングシステム 圧力計測アンブ「MPS08B」のソフトウェアアップデートを行いました。
以下、ダウンロード・アップデート方法と変更箇所を記載します。

■ダウンロード方法

1. 以下リンクより金型内計測システム専用サイトにアクセスして下さい。
<https://mms.mtb.futaba.co.jp/>
2. 金型内計測システム専用サイト右上の「資料ダウンロード」→「ソフトウェア(お客様情報ご入力)」の手順で進んでください。
3. MPS08B 計測ソフトウェア 1.3.0.5 の ZIP をダウンロードし解凍、デスクトップに配置して下さい。

■ファームウェア アップデート方法

1. 上記「ダウンロード方法」にてデスクトップ配置頂きましたフォルダを開き、ソフトウェアを起動して下さい。

計測ソフトウェア :  MPS08B_Application_1_3_0_5.exe

2. PC と MPS08B の接続を確立して下さい。※接続方法に関しましては取扱説明書を参照ください。
3. 画面計測ソフトウェア左上の「その他」→「ファームウェアアップデート」を選択して下さい。
4. ファームウェアアップデートをクリックして下さい。

以上にて、アップデート完了し最新機能をご使用頂けます。

■変更内容

変更点.1 クイックスタート設定モードを追加

従来	変更後
通常の設定のみでした。	クイックスタート設定機能の追加により、初めてご使用頂くお客様にもウィザード形式で簡単に設定できるようになりました。

【詳細画面】



変更点.2 保存データ選択機能を追加

従来	変更後
計測したすべての波形データが保存されていました。	「全波形」、「アラーム」、「インターバル」より必要なデータのみ選択して保存できるようになり、データ削減等に活用いただけるようになりました。
<div> <div> <p>【詳細画面】</p> <p>管理者設定</p> <p>「ファイル名称」は半角英数にて設定ください。</p> <p>保存データ選択</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 全波形</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> アラーム波形</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターバル波形 10 ショット</p> <p>※PC保存データのみ対象となります。</p> <p>自動読込準備設定</p> </div> <div> <p>全波形はALLより始まるファイル名で保存されます</p> <p>アラームはALMより始まるファイル名で保存されます</p> <p>インターバルはINTより始まるファイル名で保存されます</p> <p>ALL_Futaba_test_20240620_135817_000004.csv</p> <p>ALL_Futaba_test_20240620_135826_000005.csv</p> <p>ALL_Futaba_test_20240620_135830_000006.csv</p> <p>ALM_Futaba_test_20240620_135838_000008.csv</p> <p>ALM_Futaba_test_20240620_135842_000009.csv</p> <p>ALM_Futaba_test_20240620_135845_000010.csv</p> <p>INT_Futaba_test_20240620_135845_000010.csv</p> <p>INT_Futaba_test_20240620_135924_000020.csv</p> <p>INT_Futaba_test_20240620_140248_000030.csv</p> </div> </div> <div> <p>■全波形にチェック →すべての計測した波形データを保存します</p> <p>■アラーム波形にチェック →アラームの波形データを保存します</p> <p>■インターバル波形にチェック →指定したショット間隔で波形データを保存します ※複数のチェックボックスを選択することも可能です</p> </div>	

変更点.3 計測メイン画面に演算値の選択機能を追加

従来	変更後
計測メイン画面のチャンネル表示部分に表示される演算値は、「ピーク」、「積分値」が固定されていました。	「ピーク」、「積分値」以外の演算値をプルダウンより選択、表示頂けるようになりました。
<div>【詳細画面】</div> <div><div>従来</div><div>変更後</div><div>【選択可能項目】</div></div>	

変更点.4 計測時間の最小単位を 1s から 10ms に変更

従来	変更後
計測時間の最小単位は1s でした。	計測時間の最小単位が 10ms となりました。
<p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計測完了から次の計測開始トリガ入力までの間隔は 20ms 以上必要となります。 ・USB メモリへのデータ保存について「開始トリガ入力」から「次の開始トリガ入力」までの間隔が 2s 以上必要となります。 ・計測周期(開始トリガ入力～次の開始トリガ入力までの間隔)が 1s 以下の場合は PC、USB の両方で正確なデータ保存が行えない場合がございます。計測周期は 1s 以上となるようにして下さい。 	

変更点.5 時刻のずれを改善

従来	変更後
長時間継続して計測すると、MPS08B の時刻及び、保存データの時刻が実際の時刻よりずれることがありました。	より細かいタイミングで PC と時刻を合わせることにより、時刻のずれを改善しました。